

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 MUTOHホールディングス株式会社  
 コード番号 7999 URL <http://www.mutoh-hd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部 部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 早川 信正  
 (氏名) 阿部 利彦

TEL 03-6758-7100

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	8,690	△17.9	34	△92.6	△187	—	△317	—
24年3月期第2四半期	10,579	△7.3	463	△40.2	680	23.0	△297	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △692百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △847百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△6.91	—
24年3月期第2四半期	△6.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	25,182	17,755	67.9	372.22
24年3月期	27,028	18,601	66.4	390.71

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 17,100百万円 24年3月期 17,951百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	2.7	500	△23.5	500	△61.7	300	—	6.53

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有  
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、【添付資料】3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	54,818,180 株	24年3月期	54,818,180 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	8,876,391 株	24年3月期	8,872,127 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	45,943,523 株	24年3月期2Q	45,967,517 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、連結業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、欧州地域において依然として懸念される債務危機問題から欧州経済環境は回復の兆しを見せず、米国においては緩やかな回復傾向にあるものの企業の設備投資が伸びず本格的な回復とは至っておりません。また、長期化する欧州債務問題の影響により世界経済の牽引役であったアジア新興諸国経済の成長も鈍化傾向を示しており、我が国経済においても、震災復興需要により国内需要は持ち直しをみせているものの、企業の設備投資は弱く、また、長引く円高の影響により輸出企業を中心に業績が伸び悩んでおり、世界経済を取り巻く環境は不透明感が強まっております。

このような状況の中、情報画像関連機器事業ではサイン市場向けカッティングプロッタにおける新たな世界戦略機種「ValueCut」シリーズを市場投入いたしました。「ValueCut」シリーズはカッティングプロッタ単体としてはもちろん、大判インクジェットプリンタ「ValueJet」シリーズと組み合わせることにより、安価で高性能な「プリント&カットシステム」として、プロフェッショナルなユーザーニーズに対応しております。また、年度後半に向け、CAD用インクジェットプロッタ「RJ-900」シリーズの後継機種として、従来機種に対し最大25%の高速化を実現した「RJ-900X」シリーズを開発するなど、製品ラインアップの強化に取り組んで参りました。

経営成績では、主力事業である情報画像関連機器事業における業績は、本格的な回復に至らない国内・欧米地域の経済情勢の影響、OEM生産の減少、為替レート的大幅な円高による影響など、厳しい環境が継続しております。また、不動産賃貸事業においては、本社ビルのテナント退去に伴い、同ビルを業務効率の向上と意思決定の迅速化を目的として自社グループでの使用に変更したことにより収益は減少となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高86億90百万円（前年同期比17.9%減）となり、コスト削減に努めたものの売上高の落込みを吸収できず、営業利益34百万円（前年同期比92.6%減）となりました。また、円高の影響による為替差損を2億99百万円計上したことで経常損益は1億87百万円の経常損失（前年同期は6億80百万円の利益）となり、当四半期純損失3億17百万円（前年同期は2億97百万円の損失）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は、251億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億45百万円の減少となりました。

流動資産は143億1百万円となり、15億61百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少11億26百万円、たな卸資産の減少3億55百万円等であります。

固定資産は108億81百万円となり、2億83百万円の減少となりました。その主な要因は、減価償却等による有形固定資産の減少1億82百万円、投資有価証券の減少1億2百万円等であります。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、74億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億99百万円の減少となりました。

流動負債は37億24百万円となり、11億46百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少7億67百万円、未払金の減少2億6百万円、未払法人税等の減少97百万円等であります。

固定負債は37億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億47百万円の増加となりました。その主な要因は、退職給付引当金の増加1億50百万円等であります。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、177億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億45百万円の減少となりました。その主な要因は、当四半期純損失の計上等による利益剰余金の減少4億55百万円と、為替換算調整勘定の減少2億98百万円等であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

依然として続く欧州債務問題、景気の回復が鈍い米国、成長の鈍化が始まったアジア新興諸国、景気の後退局面に入ったと言われる国内経済など、下期以降も厳しい経済状況が続くものと予想されます。

当社グループにおいても製品力の強化、収益構造の改善などの取り組みを引き続き行っておりますが、景気の低迷による市場動向の不透明感や為替の変動による損益への影響等、不安定な要素が多く、合理的に業績を予想することが困難であることから、通期業績予想につきましては現在算定中であり、今後明確になり次第速やかに開示をいたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,144,626	6,117,825
受取手形及び売掛金	4,347,084	3,220,841
商品及び製品	2,595,863	2,446,885
仕掛品	256,201	186,374
原材料及び貯蔵品	1,722,715	1,585,948
繰延税金資産	327,094	228,514
その他	563,308	592,901
貸倒引当金	△93,865	△77,630
流動資産合計	15,863,030	14,301,660
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,256,287	3,126,554
機械装置及び運搬具（純額）	97,864	73,116
工具、器具及び備品（純額）	158,818	135,723
土地	5,055,439	5,045,116
リース資産（純額）	58,498	64,095
有形固定資産合計	8,626,907	8,444,605
無形固定資産		
その他	160,191	152,006
無形固定資産合計	160,191	152,006
投資その他の資産		
投資有価証券	1,815,815	1,713,785
差入保証金	88,113	79,854
繰延税金資産	466,326	483,563
その他	24,286	23,612
貸倒引当金	△16,521	△16,301
投資その他の資産合計	2,378,021	2,284,514
固定資産合計	11,165,120	10,881,126
資産合計	27,028,150	25,182,787

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,960,766	2,193,697
未払金	484,018	277,418
未払法人税等	186,780	89,188
賞与引当金	92,826	82,420
製品保証引当金	258,027	205,443
その他	888,708	876,212
流動負債合計	4,871,127	3,724,380
固定負債		
繰延税金負債	79,624	52,400
退職給付引当金	3,162,417	3,313,388
役員退職慰労引当金	33,565	37,132
その他	279,858	299,764
固定負債合計	3,555,465	3,702,685
負債合計	8,426,593	7,427,066
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,199,013	10,199,013
資本剰余金	4,181,952	4,181,922
利益剰余金	8,298,663	7,843,444
自己株式	△2,319,707	△2,320,713
株主資本合計	20,359,922	19,903,667
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,601	△47,335
為替換算調整勘定	△2,457,138	△2,755,651
その他の包括利益累計額合計	△2,408,537	△2,802,986
少数株主持分	650,172	655,040
純資産合計	18,601,557	17,755,720
負債純資産合計	27,028,150	25,182,787

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	10,579,311	8,690,572
売上原価	6,919,369	5,932,174
売上総利益	3,659,941	2,758,397
販売費及び一般管理費	3,196,111	2,723,964
営業利益	463,829	34,433
営業外収益		
受取利息	15,721	3,192
受取配当金	9,053	7,411
投資有価証券売却益	1,511	9,131
持分法による投資利益	617,148	50,252
その他	5,563	12,756
営業外収益合計	648,998	82,745
営業外費用		
支払利息	5,734	3,001
為替差損	420,013	299,787
売上割引	3,413	2,066
その他	3,070	283
営業外費用合計	432,230	305,138
経常利益又は経常損失(△)	680,597	△187,959
特別利益		
固定資産売却益	187	646
投資有価証券売却益	508	3,110
補助金収入	—	51,699
特別利益合計	696	55,456
特別損失		
固定資産売却損	—	238
固定資産廃棄損	450	889
投資有価証券売却損	—	285
投資有価証券評価損	938	3,167
たな卸資産評価損	113,720	—
特別退職金	756,579	—
その他	31,751	—
特別損失合計	903,440	4,581
税金等調整前四半期純損失(△)	△222,145	△137,084
法人税、住民税及び事業税	43,586	49,226
法人税等調整額	22,020	105,008
法人税等合計	65,606	154,235
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△287,752	△291,319
少数株主利益	9,730	26,061
四半期純損失(△)	△297,482	△317,380



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△287,752	△291,319
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,876	△98,585
為替換算調整勘定	△503,829	△294,362
持分法適用会社に対する持分相当額	△12,515	△7,740
その他の包括利益合計	△560,221	△400,687
四半期包括利益	△847,973	△692,007
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△856,094	△711,830
少数株主に係る四半期包括利益	8,120	19,822

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。